マキノ勇士会報誌

2026.10
No.11

一つの現場は、みんなでつなぐ「仕事のリレー」
そのバトンの先には、お客様がいる

一つの現場が完成するまでには、たくさんの人の仕事があります。お客様のご要望を伺い、工事の内容を決め、必要な商品や資材を手配し、現場へ届け、施工する。そして工事が終わったあとにも、確認や手続きなどの仕事が続きます。マキノ、メーカー・商社、そして現場で施工を担う職人の皆さん。それぞれの仕事が次へとつながって、初めて一つの現場が完成します。

まさに、一つの現場はみんなでつなぐ「仕事のリレー」です。

これから年末に向けて、現場も慌ただしい時期に入ります。住宅省エネ２０２６キャンペーンの申請期限も近づき、マキノでも補助金を活用したリフォームのご案内を進めていきます。

補助金を活用する工事では、施工だけでなく、申請に必要な写真や情報を確実に残すことも大切です。工事前や工事中など、その時にしか残せない記録もあります。対象商品に関する情報や必要な書類、現場で撮影した写真など、それぞれの持ち場から必要なものを次へつないでいくことで、申請まで無事に完了することができます。

忙しくなると、どうしても目の前の仕事に意識が向きがちです。さらに日が暮れるのも早くなり、時間にも気持ちにも余裕がなくなりやすい季節です。そんな時こそ、自分の工程だけで終わらせず、「次にこの仕事を受け取る人」のことを少し意識し、マキノも勇士会も声を掛け合いながら、確実にバトンをつないでいきたいと思います。

次の人が仕事をしやすいように情報を残す、気になることがあればひと言伝える、分からないことはそのままにせず確認する。そんな小さなやり取りも、現場をスムーズにつなぐ大切な仕事の一つです。

そして、そのバトンの先にいるのはお客様です。

補助金の申請も、工事をスムーズに進めることも、安心して暮らせる住まいに仕上げることも、すべてはお客様に「頼んでよかった」と思っていただくため。

一人ひとりが自分の役割を果たし、次へつなぐところまでを大切にする。その積み重ねで、これからの忙しい時期も、みんなで一つひとつの現場をしっかりとお客様へ届けていきましょう。



【注意喚起】現場の帰り道まで、安全運転を

秋が深まるにつれて日が短くなり、現場を出る頃には暗くなっていることも増えてきます。

夕暮れ時は歩行者や自転車が見えにくくなる時間帯です。ライトは前方を照らすためだけでなく、周囲に車の存在を知らせる役割もあります。

一日の仕事を安全に終えるためにも、帰り道まで気を抜かず運転しましょう。



①早めにライトを点灯

夕暮れ時は、歩行者や自転車が見えにくくなります。「まだ見えるから」と思わず、早めのライト点灯を心がけましょう。



②歩行者・自転車を早めに確認

交差点や横断歩道では、歩行者や自転車がいないかしっかり確認。暗くなるほど発見が遅れやすくなります。



③疲れがたまっている帰り道こそ、焦らない

一日の作業を終えたあとは、疲れもたまっています。「早く帰りたい」と焦らず、いつもより少し余裕を持った運転を心がけましょう。

40ＦＴＨＣ8台、初めての2階建てを終えて

御代田町に、建築用コンテナハウスを活用した建物としては長野県下最大級となるダンススタジオ「Ｍｅａｖｉａ」が完成しました。

40ＦＴＨＣコンテナ8台を使用した2階建て。最初の打ち合わせから完成まで、実に2年半を要したプロジェクトです。

これまで弊社ではコンテナを活用した平屋建築を数多く手掛けてきましたが、40ＦＴＨＣを使った2階建ては今回が初めて。規模も大きく、決して簡単な現場ではありませんでした。

そんな難易度の高い工事を、現場監督の内山氏を中心に、マキノ勇士会の皆さんの技術力を結集し、大きなミスなく完成まで導いていただいたことに、心から感謝しています。

今回、改めて感じたことがあります。

それは、良い現場をつくるのは「技術力」だけではないということです。

工事が始まるタイミングで専用のグループＬＩＮＥを立ち上げ、総勢21名で現場の情報を共有しました。変更点や確認事項はもちろん、どんな小さなことでも、作業に迷ったときには一度手を止めて連絡をもらう。

「たぶん大丈夫だろう」で進めなかったこと。

この報告・連絡・相談の積み重ねが、結果として大きなミスを防ぎ、無事に完成を迎えることにつながったのだと思います。

そして今回、もう一つ大きなものを得ることができました。

それは「自信」です。

40ＦＴＨＣ8台を使った2階建てを、自分たちの手で完成させた。この経験があれば、今後は複数のコンテナを活用したミニ商業施設など、さらに規模の大きな建築についても、自信を持ってお客様へ提案することができます。

今回の現場で得た経験やノウハウは、マキノにとって、そしてマキノ勇士会にとっても大きな財産になりました。

工事をご発注いただいたＭｅａｖｉａ代表・柳橋美沙様からも、完成した建物と工事に携わった皆さんに対して、大変ありがたいお褒めの言葉をいただいています。

ぜひ、この場を借りて皆さんにお伝えしたいと思います。

一つの建物は、一人ではつくれません。

それぞれの職人が自分の仕事に責任を持ち、周囲と声を掛け合い、次の工程へ仕事をつないでいく。その積み重ねが、今回のＭｅａｖｉａという建物になりました。

2年半という長いプロジェクトに携わってくださった皆さん、本当にありがとうございました。

今回の経験を、また次の現場へ。

そして、これからもマキノ勇士会の皆さんと一緒に、今までつくったことのない建物に挑戦していきたいと思います。

感謝。

株式会社マキノ　代表取締役　牧野 雅之



お客様の声
CUSTOMER'S VOICE

お褒めの言葉

▶9月 おハガキにて 上田市W様

トイレ改修工事／新規のお客様

渡辺パイプ株式会社・渡邊設備・深町インテリア

7月にはじめてお世話になりました。
早々に来ていただき、相談に乗っていただきました。
おかげさまで、我が家のトイレもきれいになり、快適に過ごしています。ありがとうございました！

マキノのGoogleクチコミ評価をご存知ですか？

令和8年10月現在、マキノのGoogleクチコミ評価は★4.0です。リフォームをご検討されるお客様の多くは、実際に工事を依頼されたお客様のクチコミを参考に会社選びをされています。

丁寧な施工や誠実な対応は、お客様からの評価につながります。その積み重ねが「お願いして良かった」というクチコミとなり、これからリフォームを検討される方に安心感を与える大切な判断材料となります。

皆様の日頃の仕事が、会社の信頼を築く大きな力です。これからもお客様にご満足いただける施工と対応を心掛けていきましょう。



お客様から寄せられる率直なお声は、お褒めの言葉もお叱りの言葉も、等しく私たちの糧であり大切な財産です。一つひとつのお言葉を真摯に受け止め、より良い現場環境づくりと、満足度の高い施工へとつなげていきましょう。

そのためにも下記の六の問題解決宣言「六問宣（ろくもんせん）」をこれからも皆で実践していきましょう。

今後の予定

10月27日(火) 18:00～
第3回・第4回
勇士会会議「クレーム事例の共有」
会場／株式会社マキノ本社3階ホール

9月29日に予定しておりました「第3回勇士会会議」は、日程変更により10月27日(火)に開催いたします。
また、それに伴い、11月開催予定の「第4回勇士会会議」も、10月27日にあわせて開催いたします。

12月12日(土)
株式会社マキノ忘年会
会場／上田東急REIホテル

勇士会会議をはじめ、今後開催予定の行事や各種ご案内につきましては詳細が決まり次第、勇士会グループLINEにて順次お知らせいたします。
皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

勇士会員紹介 ⑪

担当／大工工事

滝澤 祐也 氏

滝沢建築

上田市腰越974-6



今回ご紹介するのは、大工工事を担当していただいている滝沢建築の滝澤祐也さんです。長年、マキノの現場を支えてくださったお父様・実さんの後を継ぎ、現在は勇士会の仲間として活躍されています。

黙々と仕事に向き合う姿や真っすぐな仕事ぶり、そしてその人柄には、どこかお父様の面影を感じます。以前はまだ初々しさの残っていた祐也さんも、今では新築工事を任されるまでに成長。受け継いだ技術と仕事への姿勢を大切にしながら、これからも勇士会の仲間として、ともにより良い現場をつくっていけたらと思います。

勇士会員のご紹介は、社名五十音順で掲載しております。

常に六問宣を胸に満足工事をお客様へ届けましょう。

六の問題解決宣言「六問宣（ろくもんせん）」

一、愛される「人柄」を追求します。
不器用でも、人としてのマナーは守ります。施主様はもちろん、ご近所の方にも、自発的に「挨拶」をします。服装や身だしなみ、道具や車両の管理を徹底します。

二、「現場」のあり方を追求します。
「現場は散らかるもの」という意識を捨て、美化に努めます。毎日、現場の「清掃」と「整理整頓」を行います。「上履き」を持参します。「養生」を徹底し、大切な家にキズを付けません。

三、職人としての「サービス」を追求します。
職人にサービスなど無縁だったのは、昔の話。マキノ勇士会は、お客様の喜びを活力にして、「職人ならではのサービス」を考え、実践します。

四、お客様からの「クレーム」を〝ゼロ〟にします。
マキノ勇士会では、「定例会」を開き、職人同士が現場での問題点や課題を持ち寄り、会員同士で解決策を見出します。

五、職人同士の「連携」を強化し、工期を厳守します。
自分の役割だけに甘んじることなく、現場代人（だいにん）を中心に、職人同士が連携し、天変地異以外の理由で、工期を遅延させません。

六、「職人はプロである」ことにこだわります。
職人気質にこだわるのではなく、「職人はプロである」ことにこだわります。マキノ勇士会に「妥協」という文字はありません。

54th since1972 Anniversary
マキノ
株式会社 マキノ
■本　　社／〒386-0034 上田市中之条1268-51
■長野営業所／〒381-0024 長野市南長池991-8

マキノ勇士会
MAKINO YUHSHIKAI
マキノ勇士会事務局 〒386-0034 上田市中之条1268-51 株式会社マキノ内

発行／株式会社マキノ 勇士会事務局 TEL.0268-71-0161 FAX.0268-71-0162